

令和 6 年度

紀の川市地域公共交通活性化再生協議会（第 1 回）

会 議 録

令和 6 年 6 月



会 議 録

□会議の名称： 令和6年度紀の川市地域公共交通活性化再生協議会（第1回）

□開催日時： 令和6年6月24日（月）
午前10時00分開会～午前11時20分閉会

□開催場所： 紀の川市役所 5階 501会議室

□会議次第： 1. 開 会
2. あいさつ
3. 出席者紹介
4. 議 事
5. 報 告
6. そ の 他
7. 閉 会

□会議資料： ○配席図、出席者名簿
○議案書
○別冊資料
○紀の川市公共交通ガイドブック
○紀の川市地域公共交通計画（概要版）
○国土交通省資料（最近の地域公共交通の動きに関する資料）

□会議の公開・非公開の別（非公開の場合はその理由）： 公 開

□傍聴人の数（公開した場合）： 0 人

□出席(欠席)委員： 「(参考)出席者名簿」のとおり

□事務局： 事務局長（交通政策課 課長） 横山 崇英
事務局員（交通政策課 班長） 南條 青志
事務局員（交通政策課 主査） 井辺 将文

□会議録署名委員：（粉河地区区長会 会長） 山本 哲嗣 委員
（貴志川地区区長会 会長） 濱口 忠秀 委員

□議事進行

1. 開 会

○横山事務局長より会議の開会を宣言。

2. あいさつ

○栗本会長より挨拶。

3. 出席者紹介

○横山事務局長より、出席者を紹介。

○本日の議案に関連して、かつらぎ町の担当課室よりオブザーバーとしてご出席いただいている旨紹介。

4. 議 事

○協議会規約に基づき山田副会長が議長となり、議事を進行。

○山田議長が、会議の成立要件に鑑み、有効に成立していることを確認する。

○山田議長が、会議録署名委員（2名）を指名し、了承を得る。

【議案第1号】令和5年度事業報告について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書4ページ～6ページ（資料1）」により説明。

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

（意見・質疑等なし）

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認。

（拍手多数）

○山田議長

拍手多数と認め、議案第 1 号を承認する。

【議案第 2 号】令和 5 年度会計歳入歳出決算について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書 7 ページ～ 8 ページ」により説明。

○山田議長

監査報告を監査委員に求める。

○西浦委員

監査のうえ、会計は適正であったことを認める。

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認。

(拍手多数)

○山田議長

拍手多数と認め、議案第 2 号を承認する。

【議案第 3 号】令和 6 年度事業計画（案）について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

紀の川市地域巡回バスの一部路線・コースについて、地域内フィーダー系統確保維持国庫補助金の活用による路線の確保・維持を図るため、「別冊資料」の内容で計

画認定申請を行う旨説明。

なお、本計画認定申請書の国への提出に際して、軽微な変更が生じた場合は、事務局で修正を加える場合があるため、予めご了承をお願いします。

また、かつらぎ町にまたがる系統である桃山鞆渕コースについては、「別冊資料 17 ページ」に記載の内容のとおり、かつらぎ町と協議が調っていることを報告する。

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

○中井委員

これまでも利用促進に関する啓発活動に取り組まれてきたと思うが、今年度の事業についてフィーダー補助事業以外に、利用促進に関する取組等ご予定されていればお伺いしたい。

○事務局

転入者や市内高校の新入生への時刻表配布等は継続的に行っていきたい。現時点では未定であるが、乗り方教室やバス車内への飾り付けの実施など、地域と連携した利用促進の企画を検討し、次年度以降に実施できるようにしていきたいと考えている。

○川村委員

市の広報紙で教室やイベント情報等、色々掲載があるが、その中で鉄道・バス・タクシー等、公共交通の利用促進のための記述も入れていただけるとより良いと思う。

○事務局

市の広報紙で公共交通の利用促進に関する記事掲載を検討している。

今年度、A I オンデマンド交通の導入を予定しており、その周知記事の中で、他の公共交通も含めた利用促進ができればと考えている。

○山田議長

ほかに質問や意見がないようであれば、お諮りしたい。賛同する方は拍手にて承認

いただきたい。

(拍手多数)

○山田議長

拍手多数と認め、議案第3号を承認する。

【議案第4号】令和6年度会計歳入歳出予算（案）について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

「議案書10ページ」により説明。

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

(意見・質疑等なし)

○山田議長

拍手をもって承認の可否を確認。

(拍手多数)

○山田議長

拍手多数と認め、議案第4号を承認する。

5. 報 告

【報告第1号】AIオンデマンド交通導入に関する進捗状況について

○山田議長

事務局へ説明を求める。

○事務局

運行内容のイメージについて、「議案書12ページ」により説明する。

地域巡回バスの運行に関し、デマンド型区域運行への転換を検討していくことに

ついて、前年度の令和6年1月開催の協議会においてご承認をいただいている。

それを受けて今年度AIオンデマンド交通導入業務を進めており、事業者選定のため公募型プロポーザルを行った結果、提案内容が最も優れていた **MONET Technologies**（モネテクノロジーズ）株式会社を優先交渉権者に決定したので報告する。

今後、協議会の皆様とも調整させていただきながら、令和7年1月の運行開始を目指して進めていきたいと考えている。

○山田議長

意見・質疑を委員に求める。

○中井委員

議案第3号では、令和7年度（令和6年10月～令和7年9月）のフィーダー補助システムに関しての内容となっている。

今回のデマンド運行は来年1月から実証的に運行を開始されると聞いており、いつから本格運行とされるかはまだ検討中であると思うが、必要に応じてフィーダー補助の活用をご検討いただければ。その際には地域公共交通計画の改定やフィーダー補助に関する変更認定申請について、協議会で諮っていただくことが必要となっている。また、実際に運行を担っていただける運行事業者さんとは、丁寧にご調整をいただければと思う。

○事務局

これらのことについては、運輸支局とも相談させていただきながら進めていきたい。

○山田議長

デマンド運行の会員登録に関する質問になるが、会員登録の方法や、登録に要する時間について教えてほしい。

○事務局

具体的にはこれから進めていくところだが、事業者からの提案内容を見ると、ス

マホであれば登録は数分でできると思う。電話での登録であれば、少し時間がかかるかもしれない。出来るだけご高齢の方にもすぐに使っていただけるような内容にするとともに、観光でも即日ご利用いただけるような仕組みを取っていきたいと考えている。電話予約についてはコールセンターで丁寧に対応させていただくこととなっている。

6. その他

○山田議長

和歌山運輸支局の中井様より、地域公共交通に関する最近の動きについて、配付資料に基づいてご説明いただけると伺っているので、ご説明をお願いしたい。

○中井委員

公共交通はいつでも誰でも対価を支払えば移動できる手段。移動には目的が伴うため、地域の協議会においても根源的な需要を満たすために公共交通をどう整備していくかを考えていく必要があると感じている。

マイカー利用の浸透と、それに伴う目的地の分散化により、公共交通の本質の一つである移動需要を束ねるということが難しくなっている。車を運転できない人が移動に困らない地域とするためには、まちづくりと移動手段を一体的に考えるとともに、行政と民間それぞれが提供する移動手段を上手く組み合わせていく必要があるため、様々な関係者が集まるこの協議会の中でご意見だけでなく、協力の方法などを皆で出し合えるようになれば理想的であると考えている。

地域公共交通を取り巻く環境は厳しくなっていることから、関係者間での共創を進めていきたいというのが国の考え方となっている。個人的には、特に、移動の目的となる他分野との共創を進めていくことが大切だと感じている。

共創の取り組みを進める上での補助事業もあり、様々な関係者と一緒になって活用をご検討いただければと考えている。

○山田議長

意見・質疑及び委員からの共有事項の有無等を確認する。

(意見・質疑等なし)

○山田議長

事務局からは、何かあるか。

○事務局

会議録の署名について、案内を行う。

7. 閉 会

以上、令和6年度紀の川市地域公共交通活性化再生協議会（第1回）の内容を記載し、その内容に相違ないことを証するためここに署名する。

令和6年 7 月 19 日

会 長 栗本宗彦

署名委員 濱口忠秀

署名委員 山本哲嗣

(参考) 出席者名簿

(敬称略)

規約第4条に基づく位置付け	所属	職名	氏名	備考
(1) 紀の川市の指名する者	紀の川市企画部	部長	栗本 宗彦	会長
	紀の川市福祉部	部長	嶋田 雅文	
	紀の川市農林商工部	部長	西 博行	
	紀の川市建設部	部長	弓場 正己	
	紀の川市教育部	部長	藤井 丈士	
(2) 法第2条第2号に掲げる公共交通事業者等及びその組織する団体が推薦する者	和歌山バス那賀株式会社	常務取締役 支配人	森川 圭治	代理出席
	株式会社有交紀北	代表取締役	西脇 正宜	
	公益社団法人 和歌山県バス協会	専務理事	森下 清司	
	一般社団法人 和歌山県タクシー協会	和歌山地区 委員長	大野 勇太	代理出席
	和歌山県交通運輸産業 労働組合協議会	バス部会長	坂前 吉信	
	西日本旅客鉄道株式会社 和歌山支社	地域共生室 課長代理	大木 優之	代理出席
	和歌山電鐵株式会社	取締役 総務企画部長	麻生 剛史	代理出席
(3) 住民又は利用者の代表	打田地区区長会	会長	三橋 景三	
	粉河地区区長会	会長	山本 哲嗣	
	那賀地区区長会	会長	向井 良和	
	貴志川地区区長会	会長	濱口 忠秀	
	紀の川市身体障害者連盟	会長	川嶋 至	
(4) 近畿運輸局和歌山運輸支局長又はその指名する者	和歌山運輸支局	首席運輸企画 専門官	中井 睦	
	和歌山運輸支局	首席運輸企画 専門官	川村 昌光	
(5) 岩出警察署長又はその指名する者	岩出警察署	交通課	西川 英亨	代理出席
(6) 道路管理者、学識経験者その他の協議会が必要と認める者	近畿大学生物理工学部	准教授	山田 崇史	副会長
	和歌山河川国道事務所 和歌山国道維持出張所	所長	山田 育寛	
	和歌山県地域振興部 地域政策局総合交通政策課	主査	市川 智博	監査委員 代理出席
	那賀振興局建設部	副部長	中村 展久	
	岩出市総務部総務課	課長	西浦 正員	監査委員

ご欠席	桃山地区区長会	会長	津田 耕治	
-----	---------	----	-------	--

オブザーバー	かつらぎ町企画公室	政策調整係長	森田 昌男	
		政策調整係	西川 依里	
	かつらぎ町総務課	総務係長	堀内 尚毅	